

Ⅳ 令和4年度三重県経済の概況(参考)

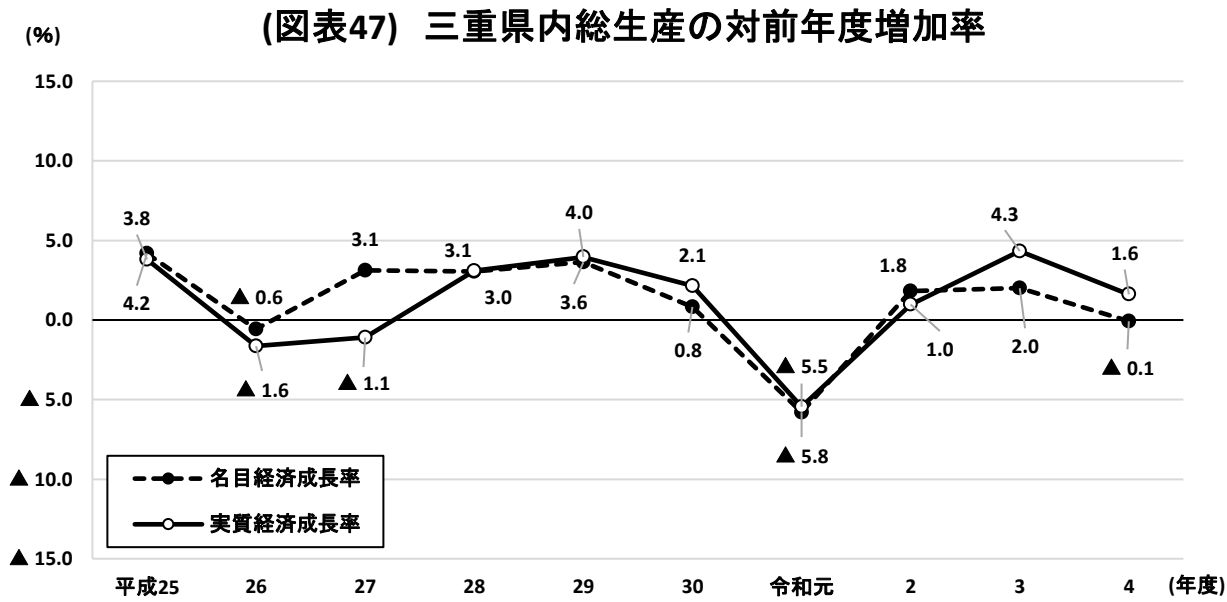
IV 令和4年度三重県経済の概況(参考)

1 経済の動向

～ 経済成長率 名目：0.1%減 実質：1.6%増 ～

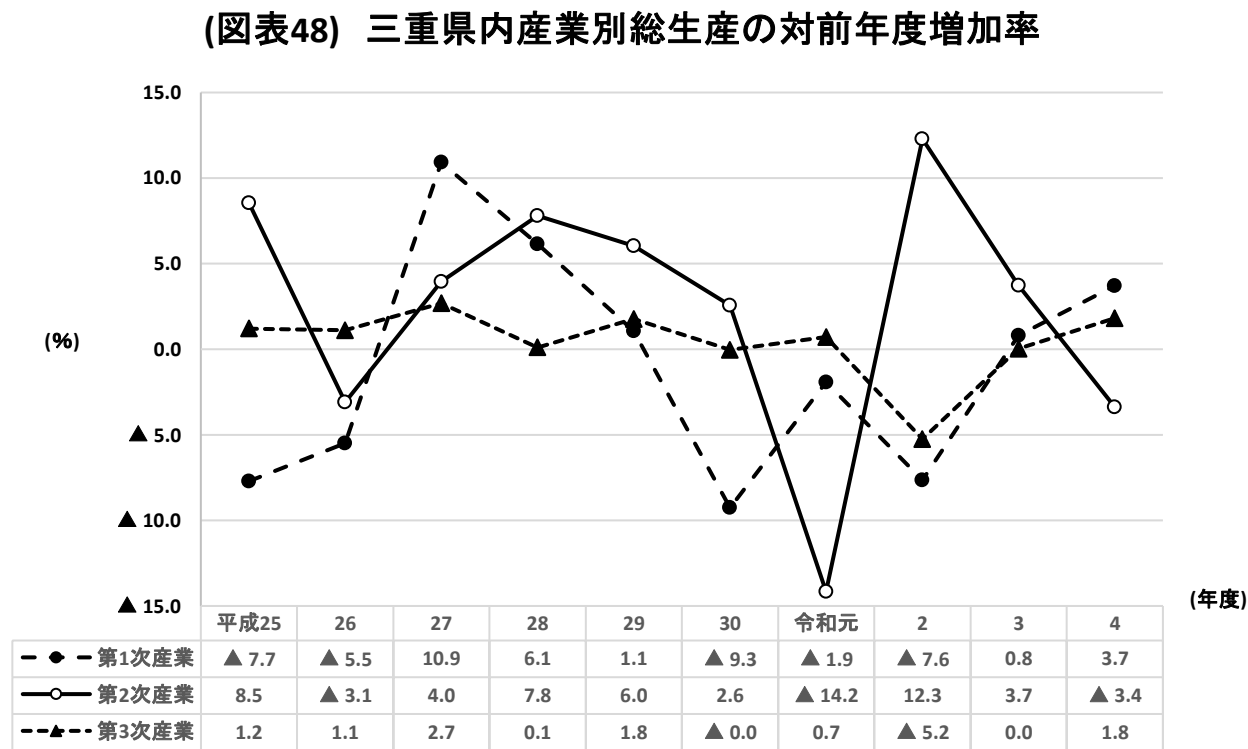
県内総生産は、名目では8兆4,906億円(対前年度増加率0.1%減)となり3年ぶりの減少、実質では8兆9,270億円(同1.6%増)となり3年連続の増加となりました。

三重県経済は、生産面では、宿泊・飲食サービス業、卸売・小売業、金融・保険業などが増加した一方で、製造業、不動産業、電気・ガス・水道・廃棄物処理業などが減少し、名目で3年ぶりの減少、実質で3年連続の増加となりました。



2 県内総生産(名目)

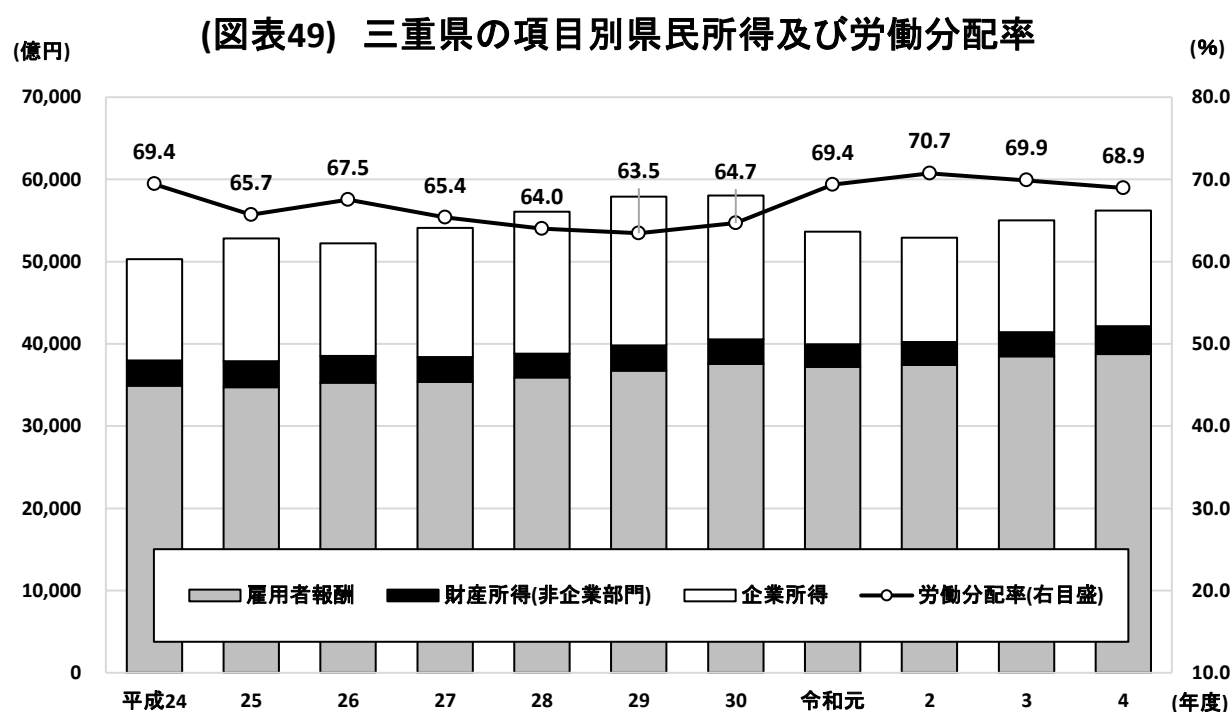
県内総生産(名目)の対前年度増加率を産業別にみると、第1次産業は水産業が減少したものの、林業、農業が増加したことから3.7%増となり、第2次産業は製造業、建設業が減少したことから3.4%減となり、第3次産業は電気・ガス・水道・廃棄物処理業、情報通信業などが減少したものの、宿泊・飲食サービス業、金融・保険業などが増加したことから1.8%増となりました。



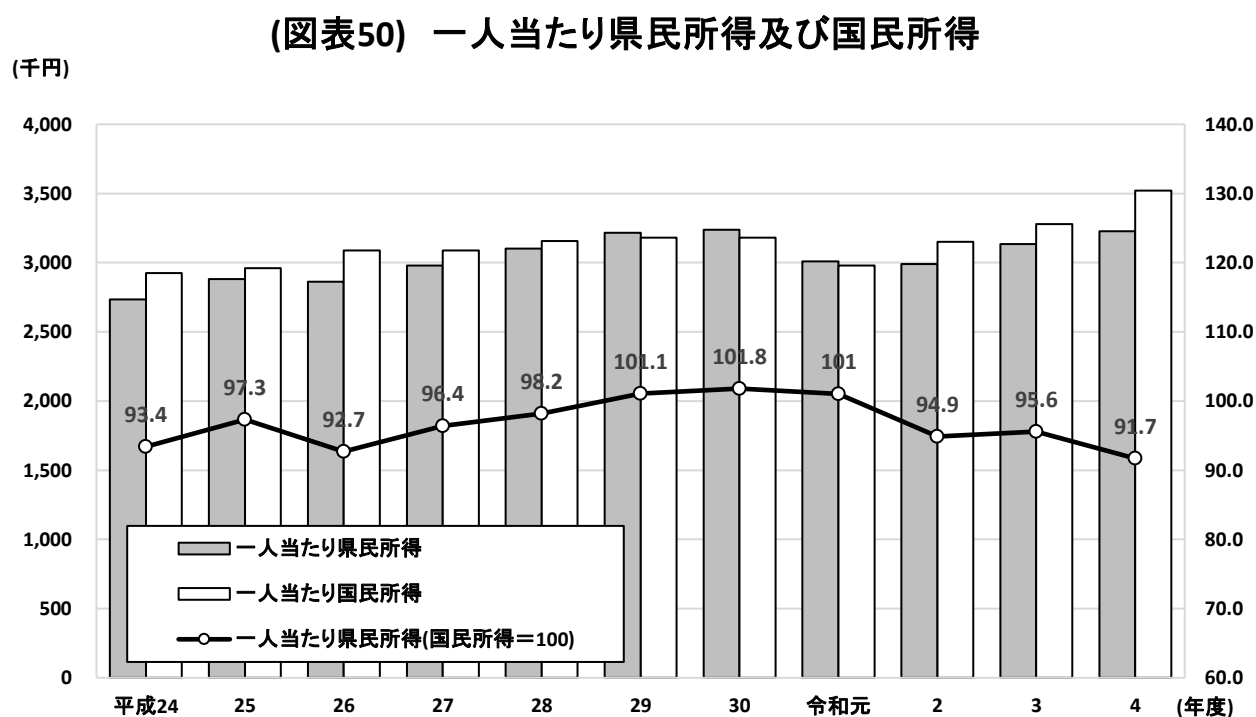
3 県民所得(分配)

県民所得(分配)は5兆6,212億円(対前年度増加率2.1%増)で、2年連続の増加となりました。項目別の県民所得をみると、県民雇用者報酬が3兆8,755億円、財産所得(非企業部門)が3,393億円、企業所得が1兆4,064億円となりました。

労働分配率は68.9%となり、前年度から1.0ポイント下落しました。



一人当たり県民所得は322万7千円(対前年度増加率2.9%増)で、一人当たり国民所得(352万1千円)を100とした場合の水準は91.7となり、前年度から3.9ポイント下落しました。



県内総生産(支出側)は名目で8兆4,906億円(対前年度増加率0.1%減)となりました。
対前年度増加率では、民間最終消費支出が5.1%増で2年連続の増加、地方政府等最終消費支出が2.0%増で2年連続の増加、県内総資本形成が8.0%増で4年ぶりの増加となりました。

(%)

▲ 2.0
▲ 4.0
▲ 6.0
▲ 8.0
▲ 10.0
▲ 12.0

平成25 26 27 28 29 30 令和元 2 3 4 (年度)

民間最終消費支出
民間住宅
公的総固定資本形成
財貨・サービスの移出入等
地方政府等最終消費支出
民間企業設備
在庫変動
県内総生産(支出側)の対前年度増加率